

2021年5月10日

マレーシア国の「第33回 全国地球科学会議」にて論文発表しました

マレーシア国の「第33回 全国地球科学会議 (33rd NATIONAL GEOSCIENCE CONFERENCE)」(以下、NGC)にて、当社保有の「三次元地下水解析技術」について論文発表しました。

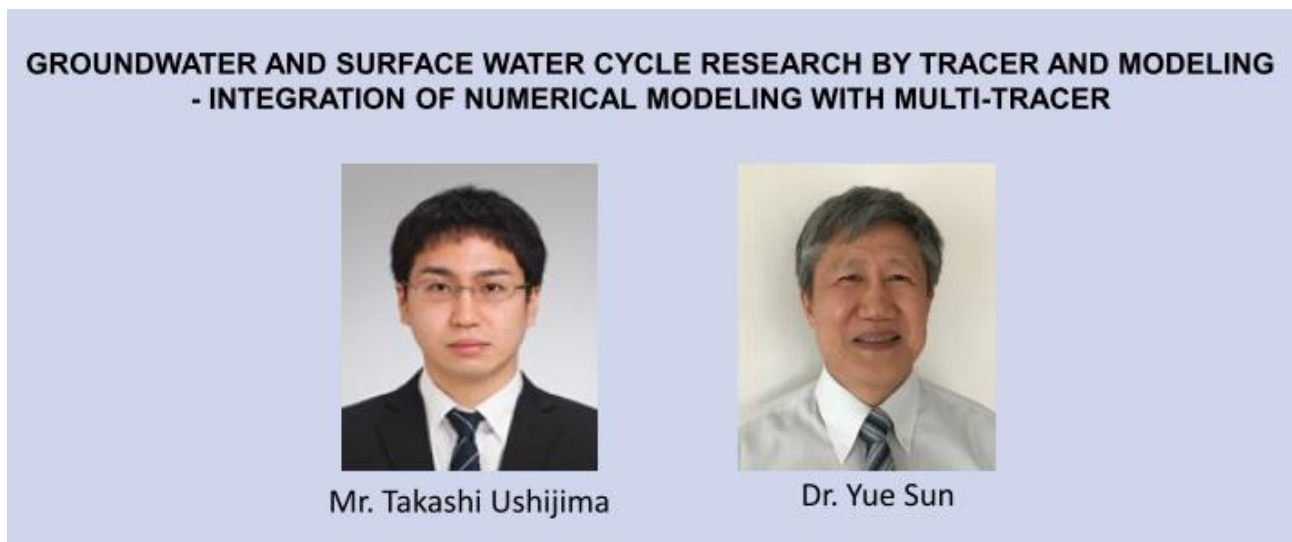
NGCは、マレーシア国民大学、テナガ・ナショナル大学、マレーシア地質調査所鉱物地球科学部門等が参加する地下水-地表水のモデリングに関するワークショップで、今回、日本からは筑波大学の辻村真貴教授と当社地盤コンサルティング事業部の孫躍と牛島崇が参加しました。

当社の発表では、三次元浸透流解析プログラム (UNSAF) を用いた地下水低下工法 (ディープウェル工法) の検討事例と、三次元表流水・地下水連成解析プログラム (GETFLOWS) を用いたトンネル掘削工事に伴う周辺地下水低下予測シミュレーション事例の説明を行いました。

発表後の質疑応答では、老朽化トンネルの保全分野における本解析技術の適用性について意見交換が成されました。

当社は、今後もマレーシア国の研究者、技術者の皆様との技術交流を深めるとともに、紹介させていただいた技術を通じて、現地の社会インフラの整備および保全に貢献してまいります。

以上



NGC のパンフレット掲載された当社の参加技術者



オンライン発表時の写真

＜本資料に関するお問い合わせ先＞
株式会社アサノ大成基礎エンジニアリング
TEL:03-5246-4150
URL: <http://www.atk-eng.jp/>
経営管理本部 片山、太田